

| 番号 | 6 | | 事業名 | 治山 | | 市町村名 | 安曇野市 | | 路河川名 | 箇所名(ふりがな) | 富士尾沢(ふじおさわ) | | | |
|---------------------------------------|--|---|------------|------|------------------------|----------|---------|----|---------|---|------------------------------------|------------|-----------|----|
| 事業計画時の課題・背景及び事業経緯 | 事業実施に伴う自然環境・生活環境等の変化(A:環境がよくなった B:大きな影響なし C:影響が大きい) | | | | | | | | | | | | 評価 | |
| | ○平成16年10月台風23号及び平成18年7月豪雨災害によって、土石流が発生し、下方の県道付近まで、流出した。溪流内には大量の不安定土砂が堆積しており、次期降雨による再度災害の発生が危惧された。また富士尾沢下流域は、「穂高温泉郷」と称する観光地域でもあり、今後災害が多発するような事が続く地域経済にも影響することが予想されたため、地元からの要望により谷止工や流路工、森林整備等を施工し、土砂災害の早期復旧と未然防止を図るとした。 | | | | | | | | | | | | A | |
| 事業目的 | ○当該地域は地形が急峻で地質が脆弱のため、継続的に事業を実施してきたが、平成16年10月台風23号と平成18年7月豪雨により新たに溪流や山腹の荒廃が確認されることから、溪間工や山腹工を施工し荒廃地の復旧を図ることにより、災害に強い森林を造成するための施設整備を進めることとした。 | | | | | | | | | | | | 評価 | |
| 事業概要 | 当初工期 | H21～H24 | 費用対効果(当初時) | 4.98 | 事業費(千円) | 財源内訳(千円) | | | | | | ③施設の維持管理状況 | 評価 | |
| | 最終工期 | H21～H26 | 費用対効果(評価時) | 7.20 | 上段:当初/下段:最終()は国補事業分以内 | 国庫 | その他 | 県債 | 一般財源 | 施設の維持管理状況(A:地域の人の参加あり B:適切 C:やや不十分 D:不適切) | | | 評価 | |
| | 当初計画内容(主な工程) | 谷止工6個、床固工4個、山腹工0.15ha、森林整備30ha | | | | 300,000 | 150,000 | 0 | 135,000 | 15,000 | 当該事業で施工した施設は、長野県が適正な管理を行っている。 | | | B |
| | 最終事業実績(主な工程) | 谷止工5個、床固工6個、山腹工0.09ha | | | | 216,389 | 108,190 | 0 | 97,000 | 11,199 | 地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い) | | | 評価 |
| 事業期間の延長、短縮理由と分析 | ○工事区域の隣接地でクマタカやハチクマ等の猛禽類の生息が確認されたため、モニタリング調査を行い、学識経験者の意見を踏まえて、繁殖期を避けて工事を実施した。また、工所用道路の用地に係る調整に時間を要したことにより事業の進捗が遅れが生じ、事業期間が延長となった。 | | | | | | | | | | | | ④地域住民等の評価 | |
| 事業費(予算)の増加、縮減理由と分析 | ○森林整備について、森林税事業で整備することで地権者と合意がなされ、治山事業による森林整備は取りやめた。○上記により溪畔林が整備され、流木対策が図られることとなったため、当初計画したコストの高いスリットダムを取りやめ、床固工を追加して低コスト化を図った。 | | | | | | | | | | | | 改善措置の必要性 | |
| ①事業効果の発現状況 | 事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成) | | | | | | | | | | 評価 | | | |
| | 直接的効果(定量的・定性的) | 溪流に堆積した不安定土砂を抑制するとともに、崩壊地約1haが森林に復旧した。このことにより、主要地方道塩尻鍋割穂高線については土砂災害の再発生を防止することにより安心安全な通行が可能となった。併せて人家303戸(事業実施当時)及び観光拠点の穂高温泉郷が保全され、地域住民の暮らしに寄与していると考えられる。また、事業実施後、土砂災害は発生していない。 | | | | | | | | | | B | | |
| 間接的効果(定量的・定性的) ※事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況 | ○地域の安全・安心な生活環境の保全や、流域の自然環境の維持向上に寄与している。 | | | | | | | | | | 林務部公共事業評価委員会の意見 | 総合評価 | A | |
| | | | | | | | | | | | 県の評価案 | 妥当 | | |
| | | | | | | | | | | | 長野県公共事業評価委員会の意見 | 評価監視委員会意見 | 妥当 | |
| | | | | | | | | | | | | 評価の決定 | A | |